

平成24年度 新潟市新津鉄道資料館活性化検討委員会 会議録

- 日 時：平成24年9月11日(火)
- 会 場：秋葉区公民館301研修室
- 参加者：新津鉄道資料館活性化検討委員会 金山委員、佐藤委員、里見委員、南雲委員
新津鉄道資料館活性化検討委員会事務局 倉地歴史文化課課長
拝野歴史文化課課長補佐、文化政策課 狩谷、歴史文化課 水澤、丹青社 幸
大木、石川 (以上11名)

■傍聴人：4人

■資料配布：新津鉄道資料館サテライト施設について

「(仮称)新津鉄道資料館」の常設展示に関する検討資料

■意見聴取 1) 平成24年度新津鉄道資料館活性化基本計画について

- ・新津鉄道資料館サテライト施設の設置について
- ・新津鉄道資料館展示テーマについて

2) その他

(事務局から案件の概要を説明し、その後に意見聴取をおこなった)

<p>拝野補佐</p>	<p>定刻になりましたので、ただ今より新津鉄道資料館活性化検討委員会を開会いたします。本日、司会を務めさせていただきます、歴史文化課課長補佐の拝野でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>開会に先立ちまして北陸工業新聞社、新潟日報社より写真撮影の申し込みがございました。これを認め許可してよろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同 拝野補佐</p>	<p>はい、良いです。</p> <p>それでは、写真撮影を許可いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日、羽生秋葉区長におかれましては、市議会出席の為、当委員会を欠席となっております。よろしくお願いいたします。</p> <p>開会にあたり先ず、ご報告させていただきたい事がございます。</p> <p>委員会でご検討していただいております、新津鉄道資料館活性化基本計画の作成にあたりまして、私ども事務局業務の支援ということで丹青社に支援業務を委託いたしました。</p> <p>つきましては、今回の会議より事務局の一員として検討委員会に加わっていただくこととしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局：幸</p>	<p>それでは、丹青社から一言ずつ自己紹介をしていただきたいと思います。</p> <p>今回から活性化検討委員会に出席いたします、私、丹青社の幸と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局：石川</p>	<p>今回から検討委員会に参加させていただきます。丹青社・私、石川と申します。よろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局：大木</p>	<p>同じく大木でございます。よろしくお願いいたします。</p>

<p>拝野補佐</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、開会にあたりまして歴史文化課倉地課長よりご挨拶を申し上げます。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>皆さま、本日はご多用の所、また残暑厳しい中、新津鉄道資料館活性化検討委員会にご出席いただきありがとうございます。</p>
<p>拝野補佐</p>	<p>前回の委員会は、8月7日でしたから一ヵ月ぶりでございます。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>本日は、基本計画のうちサテライト施設の設置と常設展示のテーマとシナリオ案などにつきまして、事務局で検討をしてきました内容をご説明申し上げます。3時迄と限られた時間でございますが忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>拝野補佐</p>	<p>本日の委員会の日程でございますが、お手元に配布してございます、次第にもとづき進めさせていただき、終了午後3時とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>それでは、協議に入ります。金山座長よろしくお願ひいたします。</p>
<p>座長金山</p>	<p>今日の検討会は、先回の課題でございました具体的に展示施設のリニューアルについて検討していただくという事です。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>この部分につきましては、先程ご紹介がありました様に丹青社から専門的な意味でのサポートをしていただくという事です。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>後ほどご報告が有りますけれども具体的に提案をしていただくという事でお願ひいたします。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>それから、もう一点は、駅前に設置を予定しているサテライト施設の設置という事でこれも懸案でしたが、検討したいと考えています。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>事務局の方から提案についてよろしくお願ひいたします。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>はい。それでは、ご説明を申し上げます。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>1点目の鉄道資料館のサテライト施設について提案と説明をさせていただきます。資料の横表になります。こちらをご覧ください。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>前回から懸案になっておりました、サテライトを設置し、どのような機能を持たせるかご討論をいただきましたけれども、事務局案としてご説明させていただきます。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>資料の2枚目の新津鉄道資料館の「新津駅前サテライト施設」の候補ということで候補の案を説明させていただきます。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>当初は新津駅前の空き店舗などを何箇所かあためてみましたが、なかなか相応しい施設が見つからないという事で考えていましたところ、新津駅の東口の東西自由通路が使えるということで候補として本日、ご提案させていただきます。</p>
<p>事務局：水澤</p>	<p>候補の場所は、新津駅東西自由通路施設内の東口側の一部を考えていま</p>

<p>す。広さについては、1階の部分、約70㎡ございます。</p> <p>構造は、鉄骨造の2階建てでございます。</p> <p>選定理由は何点かございますが、まずはJR新津駅内の施設であるということで立地条件が非常に優れているという点です。</p> <p>さらに、初期投資の改築費用はかかりますが、その後は、土地はJRですが、施設自体が新潟市の施設ですから家賃はかからないという事です。</p> <p>また、現在、施設の中に保管しています自転車は、旧新津市がレンタサイクル事業で用意したもので、この自転車の活用が可能ということで、今後は、レンタサイクル事業がこの施設を中心に実施出来そうです。</p> <p>さらには、広場での鉄道イベント、シティガイドの拠点として、新津駅という目立つ施設内に設置できれば、様々な活用も可能かと思えます。</p> <p>また、地元の新津観光協会とタイアップしての各種事業、あるいは管理運営面でも連携出来るのではないかと考えております。</p> <p>事業の展開次第では、反対側の左の部分の施設の使用も可能と思っております。</p> <p>資料の3枚目には候補地の写真を載せてございます。新津駅の東西自由通路の階段部分の右側部分で、現在、内部は自転車置場となっております。ここを改装して活用したいと思っております。次の図面につきましてはご覧いただき、ご確認下さい。</p> <p>サテライト施設の機能をまちなかでどのように捉え、活用していくかという点ですが、資料の1枚目に戻ってご覧ください。サテライト施設の機能と設置目的といたしましては新津駅を起点とした、新津鉄道資料館への来館者を誘導するための導入拠点と考えています。</p> <p>機能としましては4点考えています。</p> <p>1点目としては、新津鉄道資料館のコンシェルジュ機能、総合案内所的な機能を持たせたいということです。特に新津鉄道資料館への交通アクセスの提供と案内は重要な機能と考えます。その中ではレンタサイクルの貸出や区バス、シャトルバスの案内など考えております。</p> <p>さらには、新潟市や秋葉区の観光施設やイベントの情報などの提供等をこちらで出来ればと思っております。</p> <p>2点目は、新津鉄道資料館のイントロダクション的機能です。いわゆる、イントロ、入り口という事で資料館で行われている事業や展示の紹介を行いたいと考えております。</p> <p>3点目ですが、今の商店街で無い機能や不足している機能をここで付け足していきたいと考えます。例をあげれば、休憩コーナーであったり、大きな手荷物の預り所であったり、という機能を持たせたいと考えています。</p>
--

	<p>4点目は、鉄道資料館の附属施設として鉄道ポケットパークの管理もこちらでやっていきたいと思います。鉄道ポケットパークは、現在鉄道資料館の屋外に展示している鉄道関連の資料を新津駅前の公有地に移設しまして、こちらを鉄道資料館へのアイ・キャッチとして誘導に使いたいと考えております、</p> <p>以上サテライトとしては、4点の機能を持たせていきたいと思います。</p> <p>全体としてはサテライト施設を設置するという事で、鉄道資料館までの動線のなかに地元の商店街や商工会議所、市民の方々と一緒になって「鉄道のまち」づくりにむけての施設として活かしていきたいと思っております。</p> <p>例えばこの10月に開催されます「にいつ鉄道商店街事業」で実施されるまちなかスタンプラリーやまちなかマップとサインの作成などは、地元の市民、商店街が一緒にやる事でまちづくりに向けて取り組んでおられますが、サテライト施設も、その事業を実施する際の拠点としてまちなかのなかで位置づけていきたいと考えております。</p> <p>新津鉄道資料館サテライト施設については、以上です。</p>
座長金山	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>サテライトの候補地が出ました。この場所は皆さんもご存知かと思いますが、如何でしょうか。機能につきましても今、説明がありました。</p> <p>場所は、非常に分かりやすい、駅から0分ですね。駅前の物件を探していたということですが、実は足元にあったという事ですね。</p>
里見委員	<p>今の提案についてご意見をいただけますでしょうか。</p>
座長金山	<p>いい所ですね。ぴったりとした良い場所があったと思います。</p>
佐藤委員	<p>場所は、良いですね。</p>
事務局：水澤	<p>場所は、良いと思います。鉄道ポケットパークも設置しますか。</p>
佐藤委員	<p>設置したいと思います。</p>
事務局：水澤	<p>在り方を検討しなければならないですね。</p>
	<p>どの様に活用していくかは、議論をまださせていただいておりませんし、事務局としてもまだ固まっていない状態です。ただ、構想としては、鉄道の資料を置いて、資料館への誘導看板であったり、資料説明看板の設置などをしていきたいです。</p> <p>しかし、市民の憩いの場所としての椅子などの設置は考えておりません。アイ・キャッチャーの様な感じで駅前の賑わいに繋がっていければ良いと思っております。</p> <p>これは、資料館内部のリニューアルと外観とリンクする問題で資料館の外側に実車を置く計画があり、その交渉をしている状態で、その実車が設置されると今の状態では手狭になり、現在屋外展示をしている品を駅前に</p>

事務局：水澤	<p>展示したいという案になったと思います。</p> <p>確定でもないし、今は、案という事で捉えていただければと思います。詰めた問題ではないですね。</p> <p>最終的には、年末にならないとJRとの交渉が決着しませんので、今、座長が話された様に案と考えていただければと思います。</p>
金山座長	<p>ポケットパークの敷地は、JRの敷地ですか。</p>
事務局：水澤	<p>ポケットパークの敷地は、市の公有地です。</p>
金山座長	<p>サテライトの敷地はJRの敷地で、建物は市の施設ですね。ポケットパークの敷地は市有地で、管理費も市が捻出してくださるんですね。</p>
佐藤委員	<p>実際駅から降りてきた人にとっては、分かりづらい所かと思いました。</p> <p>駅前としては目立ちますが、誘導の方法を考えてください。駅から階段を降りてきた人にとって分かりづらいと思います。</p>
金山座長	<p>改札を出た所に看板を設置して、コンコースも市が管理しているんでしょう。</p>
事務局：水澤	<p>東西自由通路そのものは、市が管理しています。</p>
金山座長	<p>南雲委員、この議題についてご意見はありませんか。</p>
南雲委員	<p>はい。本当にとっても良い場所だと思います。商店街の中に案内所があるのと駅の中に案内所があるのでは全く違いますから、この場所はとっても良いと思います。二次交通の問題が以前に出ていましたが、レンタサイクルの設置は良いと思います。</p>
	<p>湯沢町の案内所の場合は、とても手荷物預り所が繁盛しています。ロッカーに入りきれない大形の荷物を案内所で預かってくれて、とても盛況です。手荷物預り所は良いと思いました。</p> <p>観光のお客様は、些細なことでも不安なので、資料館が駅から離れている為にどの様にして行ったらいいか分からず不安になると思いますが、サテライト施設を設けて資料館までワクワクした気持ちでたどり着けると思っています。私の期待も大きくなりました。</p>
金山座長	<p>あと、シティガイドになられる方々は事務的な仕事が苦手な人が多いです。シティガイドの会が盛況になるかならないかは、ひとえに事務作業にかかっています。事務をここでしていただけるという位置付けは良いと思います。</p>
事務局：水澤	<p>私の方から確認です。ここを改装する時は、今の一枚ドアを広げてガラス張りにする事は出来るのですか。</p>
金山座長	<p>そうですね。その改装は、見込んではおります。現在は、重い引き戸ですが、取り外して開放的な窓に開放的な扉にしていきたいと思っています。</p>
事務局：水澤	<p>雰囲気も開けた雰囲気になりますね。</p>
	<p>今は、壁の様な感じになっていますが、変更していく予定です。初期投</p>

金山座長 事務局：水澤	<p>資は掛かるとは思いますが、工事は可能かと思えます。</p> <p>この初期投資は必要です。</p> <p>家賃が掛からない点が大きいです。</p> <p>新津駅前の空き店舗は、老朽化が進んでいるとはいえ、月に十数万から数十万円の家賃が必要ですから、二・三年で十分に元が取れると思えます。</p>
金山座長 事務局：水澤	<p>資料館のサテライトは重要だけでも、その他の機能も付与されることになる訳ですね。外部の受付だとか、手荷物預かりだとか、レンタサイクルの貸出をするという事ですね。新津のまちの案内もできますね。</p> <p>今でも新津駅の職員の方によれば、資料館や地域の観光案内等の質問はたくさん寄せられると聞いていますので、ニーズはあると思えます。</p> <p>鉄道を利用する人にとっては有効だと思っています。</p>
金山座長 事務局：水澤	<p>駅を降りて少し歩いてきましたが、新津の観光施設や観光資源の観光案内板が見つけにくい所にありますね。</p> <p>そうですね。</p>
金山座長 事務局：水澤	<p>ここの案内図もそうですね。</p> <p>案内板は、秋葉区建設課が設置しまして、いわゆる秋葉区の全図ですね。</p>
金山座長 事務局：水澤	<p>案内板を見ると秋葉区が一望に分かるんですが、新津鉄道資料館が記載されてない。</p> <p>その点につきましては、気が付きませんでした。</p>
南雲委員	<p>施設が出来た後ですが、地図は、大きいのは良いですが、持ち歩ける紙もあると良いですね。</p>
金山座長	<p>シャトルバスの運行があるけど、秋葉区の文化施設は鉄道資料館だけでなく美術館もあるし県立の文化財施設（県埋蔵文化財センター）や新潟市の石油の里記念館（新津石油の世界館）があるから、そこと上手く循環するのが出来ると良いなと思えます。</p> <p>平時はあまり利用が無いかもしれないけれど観光シーズンや土・日とかに30分とか1時間とかに一便あったら良いですね。検討してみたいかがですか。さらには、高齢者や体に障害を持っている人は多いから、そのような人達の利便性を考えるとシャトルバスは有効ですね。</p> <p>タクシーも良い。乗ると半額になるとかどうでしょうか。</p> <p>自転車があるから良いと考えるのではなく、広い世代の人達の足の確保、アクセスの確保を考えられたら良い。</p>
事務局：水澤	<p>わかりました。</p>
金山座長	<p>それでは、他になければ次に行きましょう。</p>
事務局：水澤	<p>はい。続きまして、新津鉄道資料館の活性化基本計画の展示テーマについてご提案ご説明をさせていただきます。</p>
金山座長	<p>この件は、丹青社からの説明が良いと思えますがいかがですか。</p>

<p>事務局：水澤 事務局：大木</p>	<p>テーマと各案の違いを丹青社から説明をいたします。</p> <p>はい、それでは私から説明をさせていただきます。まず先に、ご提示させていただきました各案の違いについてご説明を申し上げます。</p> <p>A案につきましては、「人々の思い出とか記憶」を展示の中心に据えて展開を考えております。詳細につきましては後ほどご説明させていただきます。</p> <p>B案でございますが、「鉄道のまち 新潟・新津の歴史をたどる」です。初期の新津駅の再現空間からスタートし、新潟・新津の鉄道の歴史をたどる。そして、時代とともに移りゆく鉄道技術の発展と新潟・新津のまちの様子を、様々な資料を用いて紹介していきたい。大きな考え方としては、大きな時代の流れをとというものを表現したいと考えまして、明治40年頃の初代の駅舎の姿から鉄道のまち新潟・新津をたどるという事で鉄道の貨物、客車、そして電化の時代、特急の時代、新幹線、国鉄からJRへ今に続く大きな流れをご紹介したいと思っております。それぞれの時代の中で新潟・新津のまちの様子を合わせて紹介したいと考えています。そして、いつで終るのかという事ですがこれは、未来まで続くんだという事でキッズコーナーを設け今もあるような展示構成ではありますが、この様な展示を活かしながら未来の鉄道人を育成するコーナーになると考えまして未来志向といいますか、将来へ向けてのメッセージを伝えるのがB案でございます。</p> <p>C案でございますが、「鉄道の世界と鉄道のまち新潟・新津」という事で図に示してございますが、SL、気動車、電車、新幹線という大きな鉄道の時代を車両に見られる進化をご紹介しつつ、合わせまして新潟・新津の関わりをご紹介するのがC案でございます。</p> <p>それぞれの展開につきましては2ページ目以降でご紹介させていただきます。</p> <p>A案の鉄道のまち 新潟・新津物語は、鉄道に抱く人々の記憶を中心に構成しております。(2)の常設シナリオ案をご覧ください。大項目は1、思い出の鉄道 2、鉄道を支える人々 3、鉄道の楽しみと大きな項目を設けまして、中項目では、先程申しました、1-1昭和の新津駅の再現、1-2鉄道の思い出として新津の人々あるいは鉄道に関わられた人から収集をしてご紹介をしていきたい。1-3鉄道車両を紹介していく構成をしていきたいと思っております。</p> <p>2、鉄道を支えた人々という事で2-1新津運輸区、2-2新津車両製作所2-3新津鉄道学園というように新津を象徴するような大きな物事から人々について紹介していく。そして、2-3としてこの資料館の特徴であるあの物量を活かした収蔵展示コーナーでマニアの人々の心をくすぐる</p>
--------------------------	--

<p>金山座長 事務局：水澤 金山座長 事務局：大木</p>	<p>ような展示を考えております。</p> <p>B案でございますが、先程ご説明いたしました、大きな時代の流れという事でございます。スタートは1-1 明治の40年頃の初代新津駅の再現でございます。「鉄道のまち新津」という所から始まって新津駅の発展でございます。2-1-6と2-2-5をご覧ください。それぞれの中項目で新津・新潟の当時の時代を紹介するという事でございます。来館者の方達が大きな鉄道の時代の背景に触れながらこの地域の歴史についても理解をしていく様な構成になっております。そして、3は先程申し上げましたが同じジオラマコーナー・キッズコーナーであってもテーマの据え方によってどの様なメッセージをそこに込めるかという違いができます。B案では、未来志向と紹介をしたいと考えております。</p> <p>収蔵展示につきまして3と4は関連が出てくるかと思いますが、マニアといえますか年代を問わず大人や子供が凄いなと感じる様な見せ方が出来ると思います。B案としてこのような展開が出来るかと考えております。</p> <p>続きましてC案でございますが、こちらにつきましても最初は、鉄道のまち新潟・新津という事で1-1 昭和の新津駅を再現して鉄道のまちで発展したこの地域の変遷を、新津の車両製作所、鉄道学園を含めて紹介していきたいと思います。大項目2、3、4、5、と設定し、SLの時代から電車の時代へと説明して6で新幹線の説明をしていきたいと思います。基本的にはどの案にいたしましても収蔵しております資料をベースに何を来館者の方に伝えるか、色々なテーマの設定によって展開が出来るかと思ひましてお示した物でございます。議論を重ねていく中でA案とB案の「ここをミックスしたらどうか」との議論が今後、生じてくると考えております。今は案という事でご提案させていただきました。以上でございます。</p> <p>はい、ありがとうございます。事務局として何かございますか。</p> <p>是非、皆さまのご意見をいただきたいと思ひます。</p> <p>資料の8ページと9ページがありますが。</p> <p>はい。説明させていただきます。常設展示方法の手法という事で例を示してございます。展示のコーナーの構成で5パターンをお示ししております。</p> <p>1-①は映像や模型を使って仕組みを解説しております。</p> <p>1-②はグラフィックを使って実物資料の解説をしております。大きな資料がございましたらそれが、全体の中のどの部分であってどの様な働きをしていたのかを情報を示す時、この様な組み合わせは効果的かと思ひます。</p> <p>1-③はテーマに関わる多種多様な資料を集約した展示という事でステージの上で展示をする事もあるという事です。</p> <p>1-④はテーマ別のコーナー展示です。写真と実物資料やレプリカ、解</p>
--	---

	<p>説をセットとしましてテーマ毎に1つのコーナーに展示していくという手法でございます。</p> <p>1-⑤は複数の関連したテーマで構成するコーナー展示でございます。写真が暗くて分かりづらいのですが、黄色の潜水艇のようなものをご紹介する際に、写真の後方に展示してありますウェアや機材等で中心になる品をご紹介する手法でございます。何を紹介するのかそれに基づくどのような情報を紹介するのかによって、最も効果的な手法を使って展示構成を考えていきたいと思っております。</p> <p>2は多くの資料を展示する手法です。</p> <p>鉄道資料館につきましては膨大な量の資料がございますので、より衝撃的に、より効果的に見せていく方法を考えていかなければならないと思っております。</p> <p>2-①は引き出し型展示ケースでございます。主だった物はしっかり紹介して、それに類する品は同じ形で紹介していく手法でございます。</p> <p>2-②はタンス型展示ケースという事でございまして、これも考え方としましては同じでございます。来館者の方が「おっ」と言っていたような効果的な手法ではないかと思っております。</p> <p>2-③は収蔵展示の手法でございます。収蔵庫の壁面が透明になっていて、収蔵されている資料をうかがえるという事で多くの資料をお持ちの館では効果的な手法であると考えております。</p> <p>3は年表を軸にした展示方法です。こちらは、鉄道資料館につきましても、時代の大きな流れをとという事でテーマを設けてご提案を申し上げますけれども、この様な感じで展開が出来ると考えております。</p> <p>3-①は実物展示を導入した立体展示です。写真が小さくて恐縮ではありますが、年表の中に実物資料を入れ込んだ紹介という事でございます。</p> <p>3-②は文書や絵図を導入した年表でございます。ただ事実だけではなくてそれに伴う附属資料を織り交ぜてのご紹介の仕方でございます。</p> <p>3-③は比較をしながら変遷をたどる展示でございます。</p> <p>4はシーンを再現する展示でございます。展示シナリオに盛り込んでおりましたけれども、駅の再現で空間再現は見る人を「どきり」とさせて、ワクワクさせて、次に繋げていく大きな効果を持っておりますので最も効果的な手法であると思っております。</p> <p>4-②は人形や模型を使った情景の再現という事です。あまり良い写真がなかったのですが、この時代のこの光景は資料として揃えるのはなかなか難しいようでしたら、人形や模型で再現をかける手法がよろしいかと思っております。</p> <p>5は展示の工夫でございますが、新津につきましては鉄道学園があった</p>
--	---

	<p>という事がございますので、そういった歴史を十分に活かして展示をする とすれば、という事で5-①は学校をモチーフにしたデザインという事で、 具体的には黒板にチョークで描いたデザインであるとか、ロッカー型の展 示ボックスが考えられると思います。</p> <p>5-②はグラフィックパネルの二段展示という事で、来館者の関心を持 たせるというところで、鉄道というテーマであればお子さんから大人まで 広いファン層を持つ訳ですから、例えばお子さんでしたら低い目線ですし、 大人よりも低目になります。その高さには、お子さんにあった理解できる 情報手法でなければ伝えたくても伝わらない事になります。従いまして、 観覧者の目線を踏まえて目線の低い位置には分かり易い内容を、高い位置 には専門的な情報を展示するという方法です。</p> <p>5-③は展示室内に設けられたカウンターという事で、新津鉄道資料館 には詳細な資料があるのですが、ぱっと見てもそれが何であるか分からな いことが多いように感じます。きちんと理解していただく為に映像で紹介 するのか、グラフィックで紹介するのか、非常にハードルが高い事を覚悟 しなければならない所ですが、鉄道OBの方や鉄道友の会の知見をお持ち の方が、分かり易くご説明していただく空間を設けて解説していただく という事は有効な方法ではないかと思えます。で、その空間を設ける事を考 えております。</p> <p>5-④は展示解説とフラップ式Q&Aコーナーの組み合わせという事 で、グラフィックの上段には展示解説をおこなって、下のほうではクイズ の問題が書かれておりその裏をめくると回答が書いてあります。頭脳的に 来館者が関わる方法展示です。</p> <p>5-⑤は展示を複数展示する工夫という事で見づらいと思えますが、大 きなパネルの下にラミネート加工した葉書サイズの物がリングでぶら下が っておりまして、それを見るとより詳しい解説がわかる工夫でございます。</p> <p>色々な資料の特性等を活かした様々な展示方法があるかと思えます。演 出も多彩に考えられるかと思えます。</p> <p>これから、鉄道資料館の展示方法を検討いただければと思います。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>常設展示のテーマで意見なり、質問をお願いいたします。</p> <p>質問です。一言でいうとA案は人々の思い出の記憶でB案は大きな歴史 の流れですね。C案を一言でいうとどの様な言葉になりますか。</p> <p>車両の魅力という事になるかと思えます。技術を含めてSLから新幹線 の車両の魅力でしょうか。</p> <p>南雲委員、意見をお願いいたします。</p> <p>どれも良いと思いましたが、C案は、個々の車両の魅力を展示するとい</p>
金山座長	
佐藤委員	
事務局：大木	
金山座長	
南雲委員	

<p>金山座長 南雲委員</p>	<p>う事なので、この様な展示は他の施設でもあると思いました。</p> <p>A、B案は、地域の人々を巻き込み、育てながら資料館に誘因していくので、A案とB案は魅力的と思いました。新津の町の人に「鉄道のまち」という意識の薄れていく中で、B案の未来志向なのが魅力的だと思いました。</p>
<p>金山座長 佐藤委員</p>	<p>A案B案どちらもでしょうか。</p> <p>B案ですね。鉄道に触れながら、新潟市や新津・新潟県の写真などの展示を行う事は、子供と一緒に来たお母さんも楽しめそうで良いと思いました。</p> <p>C案は、鉄道博物館に近いという事でした。</p> <p>佐藤委員いかがでしょうか。</p> <p>CプラスA・B案ではどうか、と欲張ったものですが、資料館ないし資料の持つ魅力という物がございます。それと、技術的な資料を含めてですけど、物の資料の組み合わせとA案B案C案の人々の思い出ないし時代の流れを組み合わせるのはちょっと無理がありそうで組み合わせるのが難しいかとシナリオを見て感じました。そこは、きっちりと分けた方が良いのかと思います。歴史ないし人々の記憶のスペースと車両の魅力や技術面を展示するスペースを分けた方がいかと思います。</p> <p>A案、B案に技術的な資料が入ってもかまわないのですが、A・B案の人々の記憶と言いながら技術的な面を含んだケースが見られ、構成が難しい様に感じます。B-2の構成は、技術機能の展示から始まり、段々歴史に変ってきている。</p> <p>区分けした方が良いのか、盛り込んだ方が良いのか、どちらとも言い難いです。</p> <p>ただし、人々の鉄道の思い出というのは、大事だと思います。上手く融合できたらいいと思います。</p>
<p>金山座長 里見委員</p>	<p>また、ここに明記されていないのですが、西の米原・東の新津と分かるような展示が組み込めないかと思います。例えばイントロ部分で、新津がこの様なまちであったのかと理解できるような展示が欲しい気がします。</p> <p>里見委員お願いいたします。</p> <p>それぞれの案に短所や長所があるような気がします。A案は、ストーリー展示がし易いテーマ展示が出来るのではないかという気がいたします。</p> <p>しかし、マニアの方々、専門家の方々には物足りない気がいたします。専門家の方々への工夫が必要かと思います。観光で訪れる人にとってA案は印象に残る展示が出来ると考えられます。</p> <p>B案については新潟・新津の発展と鉄道の発展が理解できて教科書的なオーソドックスな展示ですが、それぞれの時代のトピックであるとか、そ</p>

<p>金山委員</p>	<p>ここに住んでいる人の生活の匂いや時代や時代毎の鉄道の思い出をいかに上手く取り入れて表現出来るかによって郷愁を呼ぶ展示ができると思います。</p> <p>C案は、科学博物館的な要素と人文系博物館的な要素を兼ね備えた案です。列車車両毎の分類的な展示は素人には分かり辛い展示になるかと思えます。</p> <p>その辺の工夫が必要かと思えます。C案の中でもストーリー作りをして見せる工夫が必要かと思えます。</p> <p>以上、それぞれの案をみて感じたイメージです。</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>わたしは、それぞれに特徴があって良いと思いました。</p> <p>案としては、それぞれによくできていると思いますね。</p> <p>A案は思い出の鉄道といった時にシナリオを見ていくと、思い出のある人は良いが思い出の無い若い人にとってそれは無視されやしないかと思えます。</p> <p>思い出のある人は、高齢化していった人口が減って今後10年・20年で思い出の鉄道コーナーは人気が無くなっていく展示コーナーになっていく気がします。</p> <p>それに比べるとB案は、安定的な展示かと思えます。歴史展示でオーソドックスな展示で鉄道資料館としての展示上のオリジナリティーとしては印象が薄いですね。</p> <p>C案については、専門的な分類展示で一般の方というよりは、鉄道に関してちょっと興味が有る人やマニア向に受け入れ易い展示かと思えました。それぞれに甲乙付け難いというのが私の感想です。</p>
<p>南雲委員</p>	<p>で、今の委員の方々の意見を聞いていただいて、南雲委員は、未来志向でB案が良いというご意見ですが、特にB案に対して強調したい事が有りますか。</p> <p>地元の人に魅力的で地元の人に愛される資料館でないと他所から来る人は、それほど魅力を感じないのかと思えます。</p> <p>鉄道のまち新津の誕生という所は、鉄道マンとしてのDNAを持った新津の多少年配の人の思いでもありつつ、来館者の人達にもその様な思い出が伝わって楽しい資料館になるのではないのでしょうか。その様にイメージが出来ます。</p> <p>今、座長の発言にあった様に他所にはないようなびっくりする様な個性的でオリジナルで、非常に魅力的と思えます。</p> <p>展示例の写真にあるような、引き出し式の扉は子ども達がとても喜びます。うけるのは間違いないと思えますが、引き出しの扉は、いろんな場所</p>

<p>金山座長</p>	<p>にあるので、ここならではの特徴あるものにしてほしいと思います。</p> <p>どこにでもあるようなものでなく、個性的な館にしたいと思います。</p> <p>どの案にするのかではなくて、今日初めて専門的な方から案を提示された訳です。そういう事で意見を述べてもらっています。これに関してさらに意見はありませんか。</p>
<p>里見委員</p>	<p>以前の会議で学校との連携活動の話がありましたが展示室の中において考えた方が良くと思われることのひとつに子ども達を集めて解説出来るスペースが必要でないかと思っております。</p> <p>そして、先程の展示の手法例の中にもありましたが、ホワイトボードが用意され板書ができ、柔軟な解説が可能にすることも大切です。解説にいたしましても固定的にせず、職員が簡単に差し替え出来るような融通性があり予算をかけずに変えられるようにした方が良くと思います。</p> <p>目玉展示物などは、ワークシートやセルフガイドと言われる展示の見方を誘導する教育プログラムを展示改装と併せて作る事を前提にした方がよいと思います。</p>
<p>金山座長</p>	<p>今日の議題が展示テーマですからゾーニングですね、一階と二階の住み分けですね。ゾーニングをどうするかという事は、これから先の話になるかと思えます。が、その前にどう学校と関わるかによって部屋をどの様にするか、ゾーニングの問題で今日の議題には無かったものです。</p> <p>他の鉄道資料館や博物館を見ますと、今の流行は、鉄道シミュレーションで運転手になって前に映像が流れていて運転をしていく。時間としたら10分位でしょうか。そのような装置の設置は考えていますか。この館でもそのような装置があると良いですね。</p>
<p>南雲委員</p>	<p>子ども達は、体験したりするのはとても大事ですよ。先日、佐渡旅行をしてきたんですが、娘は、砂金取りの体験が一番楽しかったと言っていました。</p>
<p>里見委員</p>	<p>自分で電車を運転したりできるのは楽しいと思います。</p> <p>大宮の鉄道博物館にも東京の東武にもありますよね。親子連れの、特に小さなお子さんには非常に人気ですよ。ポイントはどの様な映像を設置するかですね。多分直線だけだと面白くないですが、新潟でやるとしたら特徴的なシーンの映像は望めないですか。</p>
<p>金山座長 佐藤委員</p>	<p>佐藤委員、新潟の特徴的なシーンはどこでしょうか。</p> <p>個人的には新津構内にあります信越線と羽越線の平面交差は魅力的ですが、それ1点だけに絞ってもシミュレーター全体としては魅力的には難しいかなと思います。運転したい人は、運転し続けたい心理があるようです。長い時間を運転したいという欲求ですね。私が新潟に来た際の乗車区間は短いので良く分からないのですが、北陸線ですと片側海岸で反対側が</p>

<p>金山座長 南雲委員</p>	<p>崖の所は地形的には面白いと思います。</p> <p>ただ、シミュレーターは初期投資のコストを考えると高いと思います。さらに、メンテナンスが非常に大変だという事、もちろん体験は子供たちが喜ぶますし重要ですが、もっとローコストで出来る方が良いと思います。さらにシミュレーターが1機種だけではすぐに飽きられる事が有ります。</p> <p>何回も来るリピーターの中で特定な人は同じシミュレーターをしに来るかもしれませんが、飽きられるような気がしています。ふんだんに予算があれば良いんですけど。</p> <p>親子で楽しめるような装置がいいですか。最近、鉄ママ、鉄子といわれるような親子で資料館を楽しめるような品は、なんでしょうか。</p> <p>今は思いつかないんですが、ローコストで自分で何かをやった達成感に応えられるような物が良いですね。佐渡の砂金取りでは、自分で砂金を取ったという達成感とか、自分でやったという事実が欲しいですね。</p> <p>現在展示されているハンドルで電車がくるくと動くのは、自分で電車を一周させた事で子どもは、喜んでいましたし、一緒にきた親御さんも喜んでいましたから。</p>
<p>里見委員</p>	<p>自分で出来たというので喜ぶと思います。</p> <p>静岡市登呂博物館の体験展示の事例ですが、展示室に弥生時代の生活が再現されています。そこにステージがありステージの上でいろんな体験が出来る様になっています。春は田植えで秋は稲刈りの体験が出来ます。</p> <p>そこには体験指導員がおりまして、その指導員との対話で体験学習していく訳です。こちらの鉄道資料館には鉄道のOBの方が多くいらしゃいますから、その方々に体験指導員になっていただくのはどうでしょうか。どの様なプログラムが出来るかわかりませんが、コストがかからず出来るのではないのでしょうか。子ども達にとっても貴重な、心に残る体験が出来ると思います。</p>
<p>金山座長 佐藤委員</p>	<p>具体的な展示装置に付きましては、これからという事ですが、今日の検討会では頭出しという事でテーマの設定という事でいかがでしょうか。</p> <p>シミュレーターの話に戻りますが、シミュレーターは人気がありますが必要かどうか良く検討したほうが良いと思います。</p> <p>南雲委員が発言されましたが今日、バーチャルが流行っていますし、パソコンが普及していますが、今資料館で実物を操作するのは重要になってくると考えています。その事を含めて展示構成を考えたらいかがでしょう。</p> <p>屋外の展示は、どの様になっていますか。</p> <p>野外展示につきましては、現在JRとの交渉に入っておりまして、実車の導入を検討しています。ただ、この件については、まだ契約の段階ではありません。この秋から冬にかけて正式に契約にこぎつけたいと思ってお</p>

<p>金山座長 事務局：水澤</p>	<p>ります。</p> <p>屋外展示の資料の一部につきましては、先程のサテライトのポケットパークに移管する事を考えております。木製の品は腐食が激しくて新しく作り直すのも難しく、この点でもJRに協力を仰ぐことになると考えております。屋外の鉄製の動輪等は、今後は市民グループや鉄道友の会、国鉄OBの会などを横断的にグループ化して、メンテナンス作業も出来れば良いと思っております。展示品で活用できるものは活用して、出来ないものは入れ替えも含めてJRにお願いする方向で考えております。</p> <p>実車の設置は、あるという事ですね。</p> <p>実車は、来年度につきましては一両予定しています。</p> <p>今後は、JRの廃車計画を聞きながら数年後にもう一両を考えておりますが、直近の廃車計画に乗っている車両は2015年度ですのでリニューアル・オープン時には間に合わないと思います。</p>
<p>金山座長 事務局：水澤 金山座長</p>	<p>その他、協議事項は、ありますか。</p> <p>事務局としましてはございません。以上です。</p> <p>予定として今日の協議は、終了です。</p>
<p>扨野補佐</p>	<p>もう1回検討委員会がありまして、最終的に市長への提言書について各委員が意見の打合せをすることになります。</p> <p>それでは、今日の委員会終了という事で事務局にお渡しいたします。</p> <p>事務局からその他の項目が無いという事で、倉地課長から閉会の挨拶をお願いいたします。</p>
<p>倉地課長</p>	<p>今日は、具体的な展示に対する考え方について、どの様な展示構成にするか再度詰めていただきました。これから、ご意見をいただいた基本計画を詰めていただきたいと思います。</p> <p>今日は、ありがとうございました。</p>